

発行日：2008年10月15日
 発行：本宮市産業建設部
 国土交通省福島河川国道事務所
 E-Mail: kanri@city.motomiya.lg.jp
 TEL: 0243-33-1111

現在の状況と今後の予定について

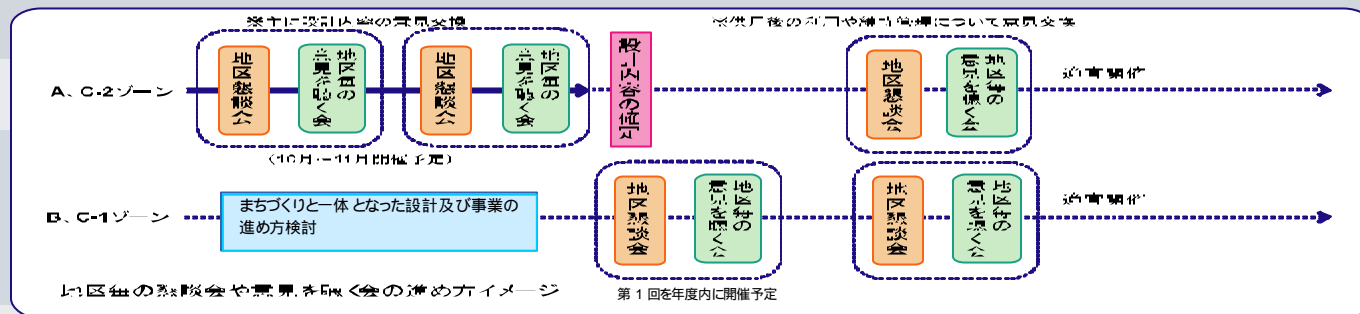
本宮左岸の築堤事業は、現時点で概ね今後10年程度の事業期間を目標としています。

現在の取組み状況

- ・現地測量・境界測量を実施しています。
- ・詳細設計がスタートしました。当面は地盤の低いAゾーンとC-2ゾーンから検討します。

今後の予定

- ・地区懇談会、地区毎の意見を聴く会の開催予定は次のとおりです。



- ・フォローアップ委員会を年内に開催を予定します
 提言書に基づき「治水対策と一体となったまちづくりフォローアップ委員会（仮称）」を開催する予定です。開催日程等については決まり次第お知らせする予定です。
 （フォローアップ委員会とは、「阿武隈川本宮左岸地区まちづくり懇談会」の委員等で構成する委員会であり、提言書を踏まえて実施していく「まちづくりと一体となった治水対策」の取り組みについて、助言や指導などのフォローアップを行っていく委員会です。）

コラム

7月2日（水）に「本宮左岸地区築堤事業 地域懇話会」を開催しました。

～当日は、約100名の方が出席し、活発な意見交換が行われました～

- ・7/2（水）午後7時からサンライズ本宮において「本宮左岸地区築堤事業 地域懇話会」を開催し、提言書の内容の報告と、事業全体の進め方や現地測量・境界測量の実施等の今後の予定について説明が行われました。

主な意見は以下のとおりです。

- ・住民の中から何人かの人を選んでもらい、設計や施工の検討において意見を取り入れて欲しい。
- ・ある程度、設計から完成までのスケジュールを示してもらえれば、地域の不安も解消されるし、住民の協力も良い方向で得られるのではないかな。
- ・設計が本格化していく段階で、個別の調整事項について窓口を設けて欲しい。
- ・B～C-1ゾーンについて、川沿いの宅盤を嵩上げる案となっているが、その場合、嵩上げる家と嵩上げしない家があるため凸凹となり景観上好ましくないが、解消されるのだろうか。



<お問い合わせ先>

本宮市 産業建設部 建設課 TEL: 0243-33-1111 (代表)
 国土交通省 東北地方整備局 福島河川国道事務所
 工務第一課 (計画に関する件) TEL: 024-539-6125 (直通)
 用地第一課 (用地に関する件) TEL: 024-539-6123 (直通)

市民と行政の協働による事業がスタートします！！

本宮左岸地区では、築堤事業が市街地にかかるため、まちづくりと一体となった整備を行っていく必要があります。このため、昨年度「阿武隈川本宮左岸地区まちづくり懇談会」、「地区毎の意見を聴く会」を開催し、平成20年4月に「阿武隈川左岸地区 治水対策と一体となったまちづくりへの提言」をとりまとめました。

そして、今年度、現地測量、境界測量・詳細設計といった事業の第一歩がスタートしました。今後も、地域と一体となった治水対策・まちづくりを実施していくため、引き続き地域の皆様方との意見交換を行う機会を設けていく予定でありますので、ご協力の程、よろしくお願い致します。なお、事業等の進捗状況や今後の予定等についてお知らせするため、このようなニュースレターを定期的に発行する予定です。

～ お知らせ ～

「地区毎の意見を聴く会」を開催します！！

Aゾーン及びC-2ゾーンの「地区毎の意見を聴く会」について以下のとおり開催する予定です。皆さんの参加をお待ちしています。

Bゾーン、C-1ゾーンは年度内の開催を予定しています。

(ゾーン割りは裏面をご覧ください。)

- ・Aゾーン：開催日時 平成20年11月5日（水）午後7時～
 開催場所：北町コミュニティーセンター
- ・C-2ゾーン：開催日時 平成20年11月4日（火）午後7時～
 開催場所：1区集会所

お問い合わせ先：本宮市 産業建設部 建設課 TEL: 0243-33-1111 (代表)

「地区懇談会」や「地区毎の意見を聞く会」について

地域の皆様との意見交換を進めていくため、今後、「地区懇談会」や「地区毎の意見を聴く会」を開催してまいります。

【地区懇談会】：設計や事業内容等について対象地区をよくご存じの方々に御相談する場

- ・地域住民と本宮市、国の担当者等で構成、事業の進捗や課題にあわせて様々な方に参加をお願いする予定です。

【地区毎の意見を聴く会】

- ：設計内容や供用後の利用、維持管理のあり方などに関する提案について地域の皆様方に報告し意見を頂く場

